

### 横越チーム全国大会出場

さる九月二十五日、新潟県ゲートボール連盟などが主催する第二回新潟県ゲートボール選手権大会が行われ、横越村チームが見事優勝し、第二回全日本選手権大会の出場権を獲得しました。

この日は県下四ブロックの子選を勝ち抜いてきた三十二チームが参加して、新潟市陸上競技場補助グラウンド特設コートで秋晴れのもと、白熱した試合が展開されました。

横越村チームは、二本木・木津地区混成チームで八月九日の下越大会を勝ち進み初出場。強豪チーム相手に接戦が展開された中、絶妙なチームワークで実力を発揮し、プロ



県ゲートボール選手権大会で優勝したチームのみなさん

### 県ゲートボール選手権大会で見事優勝飾る

ック子選リーグから決勝トーナメント戦に勝ち進み、決勝でも関川村チームを十四対十で取り見事優勝しました。

全国大会に出場された選手のみなさんは次の方々です。

- |    |             |
|----|-------------|
| 監督 | 遠藤 寛司 (二本木) |
| 選手 | 横山 七郎 (二本木) |
|    | 遠藤 広次 (二本木) |
|    | 洪谷 泉 (二本木)  |
|    | 小柳芳太郎 (二本木) |
|    | 金子 金次 (木津)  |
|    | 遠藤 秀雄 (二本木) |
|    | 原 重夫 (二本木)  |
- 十月二十五、二十六日金沢市で行われた第二回全日本選手権大会に出場した横越村チームは、予選リーグで一勝二敗と健闘及ばず惜しくも決勝トーナメント進出はなりませんでしたが、

出場に際し応援、支援くださいました皆さんありがとうございました。

### 税を知る週間 11月11日(火)から17日(月)



この社会あなたの税がいきている  
新潟税務署

国は、私たち国民が豊かに安定した暮らしができるように幅広い活動を行っています。税金は、国や地方公共団体が活動するために大切な財源となつています。このように重要な役割を果たしている税金についての仕組みや、使い道などを皆さんに十分理解していただき、正しい申告と納税をしていただくことが必要です。

今年も、十一月十一日(火)から十七日(月)まで「税を知る

### この人を訪ねて

最近、お年寄りだけでなく若い人たちにも人気が高まり年々愛好者が増加しているゲートボール。

遠藤さんがゲートボールを始めたのは今から五年前。会社を辞めたらぶらぶらしている頃から勧められ、スティックを握るようになったそうです。若い時から走る・蹴る・跳ぶとスポーツ万能選手だった遠藤さんは、最初、ゲートボールをただボールを打つだけのものだと簡単に考えていたが、実際にやってみると、なかなか難しい競技規則のう

### 夢の県大会出場で優勝 全国大会へも出場

え、打撃も思うようにいかず大変悔しい思いをしたことがあり、これを機にゲートボールに打ち込むようになったそうです。

それから規則の勉強や練習に励み、今では、村内でまだ二人だけという公認審判の二級資格を取得し、村内外の試合の審判や指導者としても活躍されています。

五十八年四月に講習を受け、指導者手帳をもらったことが切っ掛けとなり、その後二級の公認審判員の試験を五十九年十一月に受けることになったわけですが、そのときのことを、「行った以上パスしてこようと、ゲートボールをしながらも、家に帰っても、暇さえあれば本を読み勉強したものです。試合会場となった



ゲートボールに情熱燃やす遠藤さん。毎日審判、指導に忙しい。

### 小杉地区が優勝

〈第17回村民大運動会〉



第十七回村民大運動会が、十月十日体育の日に横越小学校グラウンドで行われ、小杉地区が通算四回目の優勝を飾りました。

お年寄りから幼児まで参加できる盛り沢山のプログラムが用意された運動会には、選手、応援団ら千人余りが参加し、快晴に恵まれた秋空のもとで、終始なごやかにいい汗を流していました。

各地区とも地区対抗種目では、競技、応援ともに白熱戦を展開。午前中は、今年優勝を志す意気込み奮闘する木津地区が大量リードで首位に立ち、断然有利と思われていま

したが、午後になって、小杉地区が得意の綱引きや選抜リレーで底力を発揮して、他を圧する健闘をみせ、最後の競技で木津地区をも追い抜き逆転優勝しました。

また、この運動会の席上、村体育協会(会長佐藤栄太郎)は、優秀競技者章として、佐藤忠昭(クレー射撃)、山田明夫、神田達郎、遠藤直志、(高校バスケットボール)、高橋陽子(高校テニス)、米山毅史、石井一浩、小野塚純、角田清志、安彦勉(銃剣道)のほか、ゲートボール全国大会出場者八名(別掲)らを表彰しました。

### 村団 越防 横消

足速に秋が遠退くように一日中時雨でいた十月十二日、横越村消防団の秋季演習大会が横越小学校体育館で開かれました。

消防団は日頃からその活動が発揮できるよう練習を重ねてきたものを、年に一回合同大演習を行うもので、横越村長や新潟南警察署長らを迎え高橋団長以下二百二名が参加して行われました。

八時半から体育館で団長より訓辞を受けたあと、浅見村長からの励しと今後の活躍を

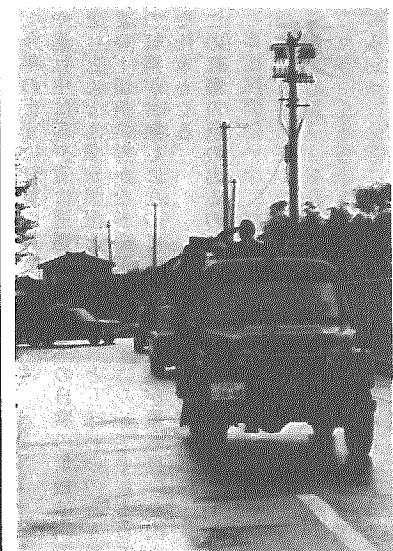
### 日頃の練習成果を披露

### 秋季合同演習大会開催

期待する訓話を受けて、分団毎の関団と人員姿勢服装点検を受けました。

日頃の練習をこの大会にと緊張の余り、整列号令の順番や番号かけを間違えなどのハプニングもありましたが、全員が整然ときびきびとした点検を受けていました。

次のポンプ操法訓練はグラウンドが水浸しで使用できず休止となりましたが、分列行進は小学校の正門前からグラウンド入口までの間を団旗を先頭に六分団と自動車ポンプ一台、



堂々と行進するポンプ車の列

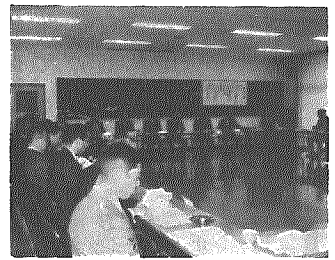
積載車六台、可搬式ポンプ十台が参加する大行進が堂々

と行われました。

続いて体育館で、浅見村長から、日頃の訓練の成果が表れ立派であったとの講評があり、次いで去る八月十日の県消防大会で表彰された日本消防協会や新潟県知事の受章伝達が行われ、植木博幸第五

- |              |      |
|--------------|------|
| 小林 一彦        | 第二分団 |
| 豊崎 忠男        | 第三分団 |
| 渡辺 勉         | 第三分団 |
| 大竹 信一        | 第三分団 |
| 中川 敏弘        | 第三分団 |
| 残間 信一        | 第三分団 |
| 佐藤 誠一        | 第五分団 |
| 田村 雅夫        | 第六分団 |
| ◎三市中蒲地区支会精勤章 |      |
| 植木 博幸        | 分団長  |
| ◎新潟県消防協会功績章  |      |
| 植木 博幸        | 分団長  |
| ◎新潟県消防協会功績章  |      |
| 八幡 由郎        | 第一分団 |
| 田中興志雄        | 第二分団 |

### 万一の大火に相互応援を 新潟地区消防応援協議会総会を開催



消防相互応援について協議

十月十五日農村環境改善センターで、第五十八回新潟地区消防応援協議会総会が石井県防災課長ら関係者を招いて開かれ、各市町村間の消防相互応援を協議して閉会しました。

この消防応援協議会は新潟市を中心にして亀田町、新潟市、豊栄市、小須戸町、村松町、新津市、白根市、黒埼町、西川町、巻町、横越村の十二市町村が、万一の火災の際消火活動の応援にかけつけることをねらいとして結成された協議会です。昨年度の各市町村が消火に応援出動した回数

11月の納税等	
固定資産税	4期
国民健康保険	4期
下水道受益者金	3期